

城址の丘

吹上中学校 教育スローガン



笑顔と感動あふれる吹上中

吹上中学校だより

令和4年6月号

文責：校長

ホームページQRコード



いぶリンピック (5/21) 最高の笑顔で!!～最高の景色を～



五月晴れが続いていた週でしたが、当日は一転して朝からポツポツと雨模様。ところが、素晴らしい選手宣誓が雨雲を吹き飛ばし、雨は上がって熱戦が繰り広げられました。各クラスの思いが詰まった応援旗。クラスカラーの衣装をまとった担任。会場が色鮮やかに染まり、競技に応援にと大いに盛り上がりを見せました。勝ち負けにかかわらず、生徒たちが見せた最高の笑顔は一生懸命やり切った証です。正に『最高の景色』を見ることができました。

閉会式が終わりますと急に雨が降り出し、徐々に雨脚が強くなっていく中、多くの保護者の皆様にテント等の後片付けをお手伝いいただき、大変助かりました。本当にありがとうございました。



1年優勝 2組

2年優勝 1組

3年優勝 3組

生徒総会 (5/11)



5月11日に生徒総会を実施いたしました。コロナ禍の今、一般的にこのような総会等は、書面決議で行うことが多くなってきましたが、本校では体育館に全校生徒が集まり、生徒たちの手による議事進行等で会を進めました。

本年度の生徒会スローガンは『自分らしく』です。七色に輝くこの文字は、正に吹中生一人一人が個性を発揮し、全生徒が主役となるようにという願いを象徴するものだと思います。生徒会役員や各専門委員会委員長を中心とした進行や発表する生徒たちも、他の聞く側の生徒たちも、大変立派な態度で真剣に臨むことができていました。

私からは、「現状に満足することなく、吹上中が更にレベルアップするためにも、一人一人が自分の良さや個性を発揮し、『吹上中らしさ』を築いていってほしい。」とお願いしました。

学校運営協議会① (5/25)

学校経営方針について、ご検討いただきました。

【学校教育目標】

- 自ら考え学ぶ生徒
- 心身ともにたくましい生徒
- 情操豊かな生徒

【目指す学校像】

- 自校の教育活動を誇れる学校
- 活気あふれる学校
- 地域とともに成長する学校

【教育スローガン】

夢・努力・思いやり～笑顔と感動あふれる吹上中～

特に、令和4年度はICTの効果的な活用を学校課題とし、一人一端末を効果的に活用して、個に応じた指導及び情報活用能力の育成に取り組んでいくこと。また、「教え合い」、「学び合い」を通して学力向上を目指し、生徒が意欲的に授業に取り組むために、誰もが思考を止めない授業づくりをして学業指導の充実を図っていくことを提案し、ご承認いただきました。

【令和4年度学校運営協議会委員】

〈会長〉

〈副会長〉

〈委員〉





地区春季体育大会の結果(5/13～15)

【男子ソフトテニス部】

個人戦 初戦敗退
団体戦 1回戦敗退 1-2(vs絹義務)

【女子ソフトテニス部】

個人戦 2回戦敗退
団体戦 1回戦敗退 1-2(vs小山城南)

【ハンドボール部】

3位 1回戦 31-9(vs石橋)、準決勝 18-27(vs野木)
3位決定戦 19-11(vs大平南) **県出場**

【卓球部】

団体戦 1回戦敗退 2-3(vs間々田)
個人戦 女子シングルス **3位** 第3位 **県出場**
ベスト16 **県出場**

【男子バレーボール部】

予選リーグ 0-2(vs壬生)、1-2(vs石橋)、0-2(vs大平南) 第7位
下位リーグ 0-2(vs大平)、0-2(vs大平南)、2-1(vs東陽) **県出場**

【女子バレーボール部】

予選リーグ 2-0(vs間々田)、0-2(vs小山城南)
順位決定T 0-2(vs石橋)、1-2(vs壬生) 第15位

【野球部】

栃木西・吹上合同チーム
2回戦敗退 0-2(vs南犬飼)

【バドミントン部】

団体戦 1回戦 2-0(vs小山)、2回戦敗退 1-2(vs石橋)
個人戦 男子ダブルス ベスト8
女子シングルス **3位** 第3位 **県出場**



県大会は6月3日(金)から始まり、バドミントンは県南体育館、ハンドボールは日立体育館、バレーボールはアリーナたぬま、卓球は清原体育館において、それぞれ開催されます。下都賀地区、そして吹上中の代表として、活躍してくれることを期待しています。

吹中生 **Fight!**



凡事徹底～生徒昇降口の下駄箱～



5月のある日、校舎内を巡回していると、1階生徒昇降口でこの光景が目飛び込んできました。靴の踵がつぶれた痕もなく、しっかりと記名された運動靴。その整然とした様子を見て、大変まぶしく感じました。下駄箱を見れば、その学校の状態が分かりますとも言われます。正に本校が落착いて学校生活を送れていることの象徴とも言えます。

そして、そこを通り過ぎると、掲示板に『凡事徹底～何でもない当たり前のことを徹底しましょう!～』と貼られていました。「靴の踵をつぶさない」、「記名する」、「きち

凡事徹底

何でもない当たり前のことを徹底しましょう

んとそろえて下駄箱に入れる」、ご家庭のご協力もあり、何でもない当たり前のことが当たり前にできていることに感謝するとともに、この状態がいつまでも続くことを切に願っております。これからも、よろしくお願いいたします。